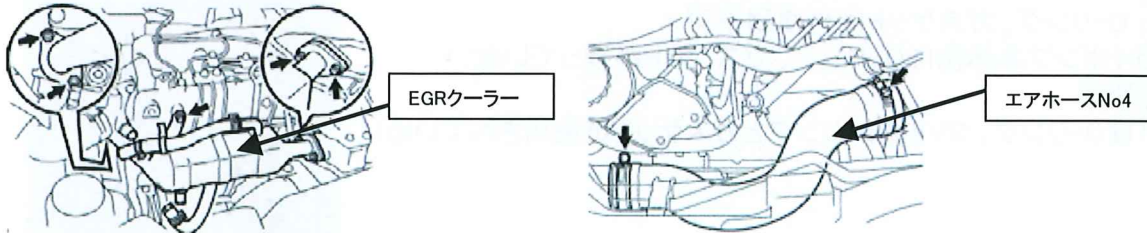


SCV車上交換作業要領

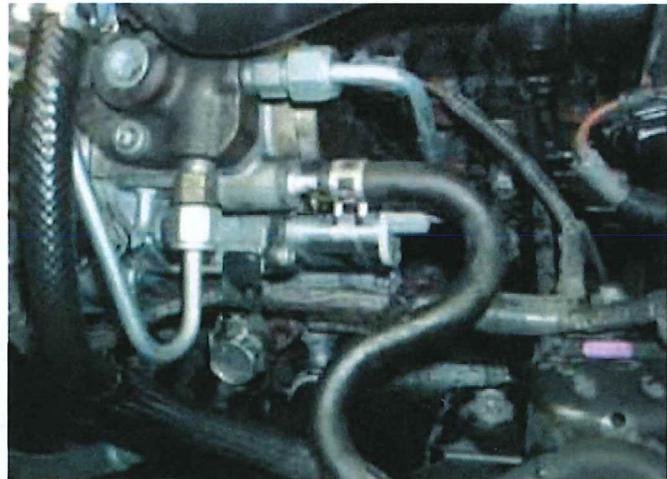
作業前注意事項

- ・異物が混入しないように、作業前に作業部位周辺及び作業台の清掃を行う。
- また、作業時には、軍手を使用せず、綺麗な手で作業を行う。

1. EGRクーラー、インテークエアホースNo4を取外す。(作業要領については修理書を参照。)
(但し、この作業は、コモンレールの取外しにより既に実施済みのためここでは省略)



2. サプライポンプに接続されている燃料ホース(リターン)を取外し、異物混入の防止措置を実施する。

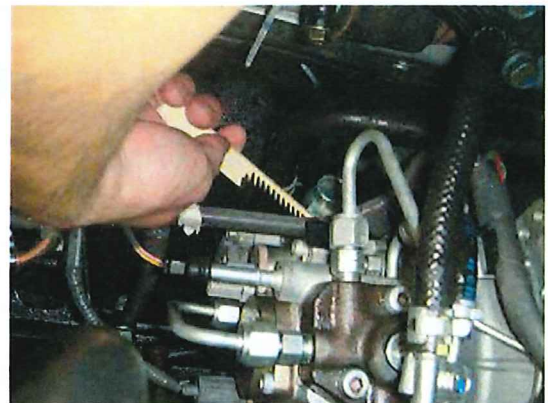


3. SCV周辺の洗浄

- ・洗浄スプレー、ブラシ等を使用し、作業スペース周辺(特に作業中に手や腕が接触する部品)および、SCV座面周囲の清掃を実施する。

<注意>

- ・洗浄スプレーにより汚れを洗い流した後のエアブロー禁止
(エアブローにより周辺の砂やホコリが舞って洗浄個所に付着してしまう)



4. SCVのコネクタを取外す。

5. SCV固定ボルトを外し、SCVを取り外す。（ボルト数：2個）

<注意>

- ・SCV、O-リング、ガスケットは再使用不可
- ・サプライポンプ本体側にO-リング、ガスケットが残っていないことを確認
(SV1はO-リング、SV2はO-リングとガスケットが使用されている)

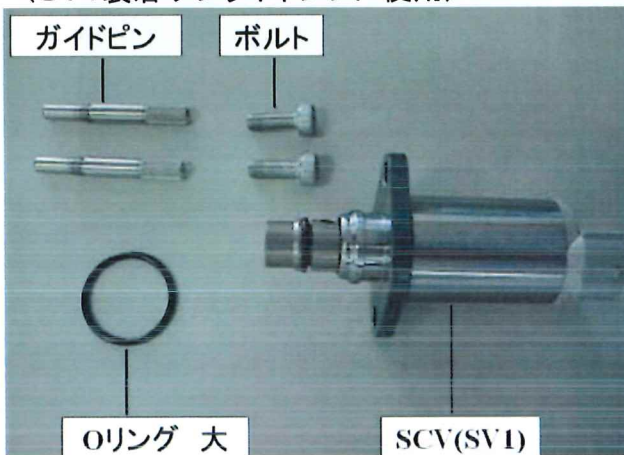


SV2に使用されているガスケット

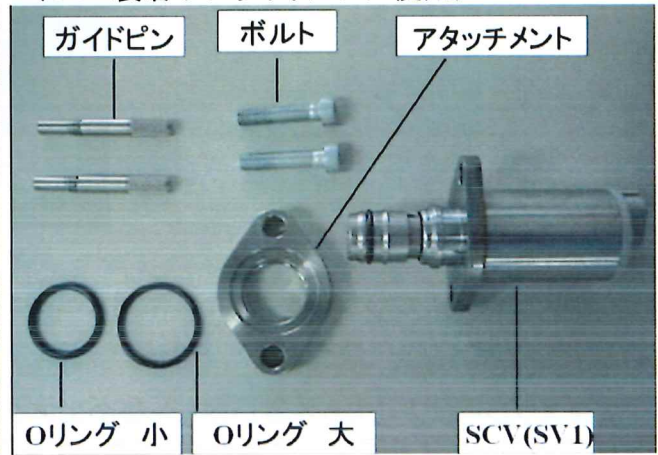
6. SCVの取付け

キット構成部品

SCVキット(品番:04226-30020)
(SV1装着サプライポンプに使用)



アタッチメントキット(品番:04226-30010)
(SV2装着サプライポンプに使用)



写真の部品が揃っていることを確認する。

<注意>

- 部品は異物の付着を防止するため
 - ・汚れた作業台に置かない
 - ・汚れた手で触らない

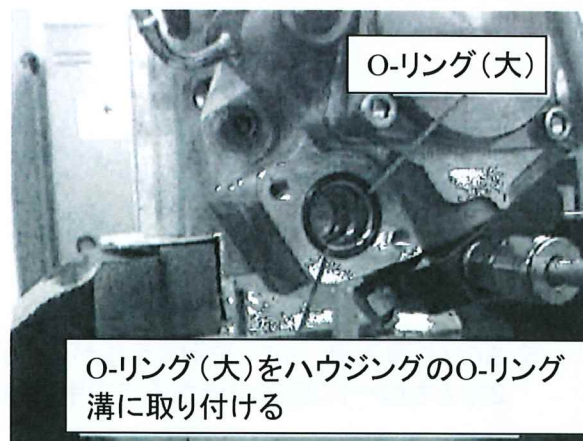
SV1 装着サプライポンプ

6-1. SCVキットの取付け要領

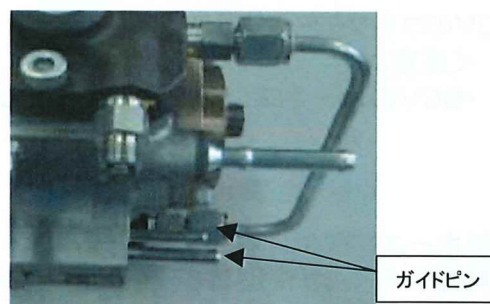
- ① O-リング(大 22.8mm)に綺麗なディーゼル用エンジンオイルを塗布する。
O-リング(大 22.8mm)をハウジングのO-リング溝にセットする。

<注意>

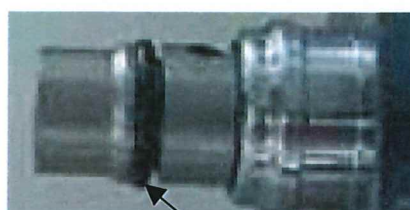
- ・O-リング溝及びSCV取り付け面に異物、傷が無いことを確認する
- ・汚れた手で触らない
- ・O-リングに異物が付着していないことを確認する



- ② SCV挿入ガイドピンをSCV固定ボルト穴に手でねじ込み軽く固定する。
※SCV挿入ガイドピンはSCVを垂直に挿入する目的で使用する。
※SCV挿入ガイドピンは再使用が可能。



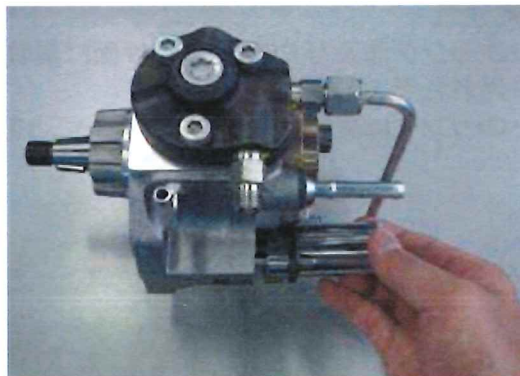
- ③ SCV先端のO-リングに綺麗なディーゼル用エンジンオイルを塗布する。



④ SCVをガイドピンに沿わせて垂直に差し込む。

<注意>

- ・取り付け面に異物が無いことを確認する
- ・汚れた手、軍手は禁止
- ・SCVはこじらず、まっすぐ挿入する
- ・SCVがサプライポンプハウジングに当たるまで挿入する



⑤ SCVを挿入後、SCVを押さえながら、ガイドピンを取外してSCV固定ボルトを仮締めする。2本とも均一に座面が当たるまで手でねじ込む。

⑥ トルクレンチを用いて本締めをする。トルク管理 6.9～10.8N.m

⑦ SCVのコネクタを取り付ける。

<注意>

- ・SCVのハーネスに過剰な弛み、突っ張りが無いことを確認する

⑧ 燃料ホースを取付ける。

⑨ 燃料漏れの点検(修理書8-4に基づき)を行う。

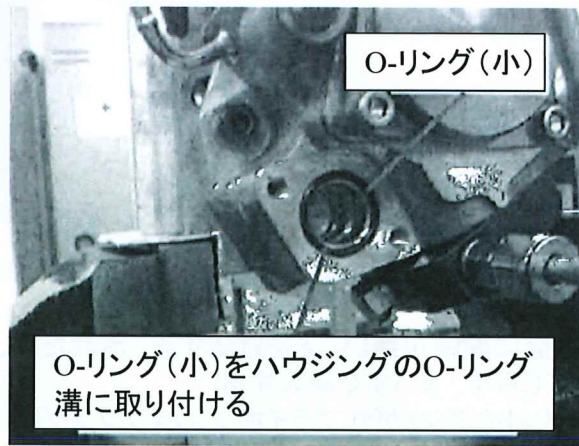
SV2装着サプライポンプ

6-2.アタッチメントキットの取付け要領

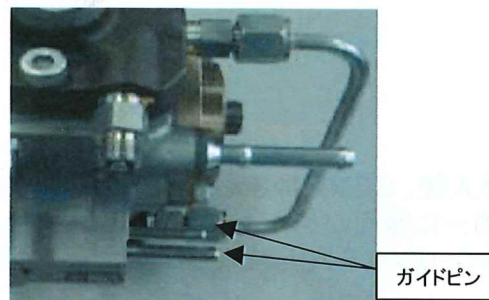
- ① O-リング(小 19.8mm)に綺麗なディーゼル用エンジンオイルを塗布する。
O-リング(小 19.8mm)をハウジングのO-リング溝にセットする。

<注意>

- ・O-リング溝及びSCV取り付け面に異物、傷が無いことを確認する
- ・汚れた手で触らない
- ・O-リングに異物が付着していないことを確認する



- ② SCV挿入ガイドピンをSCV固定ボルト穴に手でねじ込み軽く固定する。
※SCV挿入ガイドピンはSCVを垂直に挿入する目的で使用する。
※SCV挿入ガイドピンは再使用が可能。



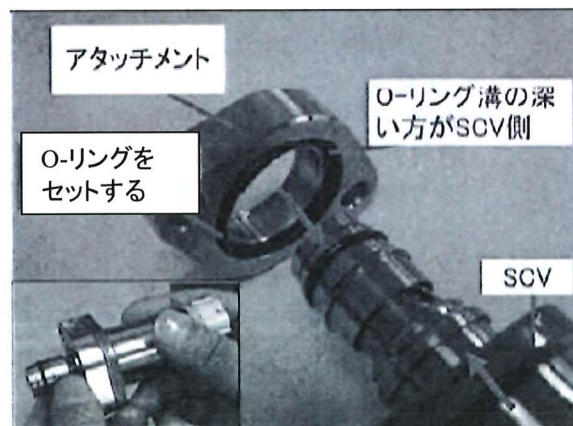
- ③ SCV先端に取り付けられているキャップのO-リングに綺麗なディーゼル用エンジンオイルを塗布する。



④ O-リング(大 22.8mm)に綺麗なディーゼル用エンジンオイルを塗布し、アタッチメントの内径の大きい方の溝にセットする。O-リングをセットしたアタッチメントとSCVをセットにする。

<注意>

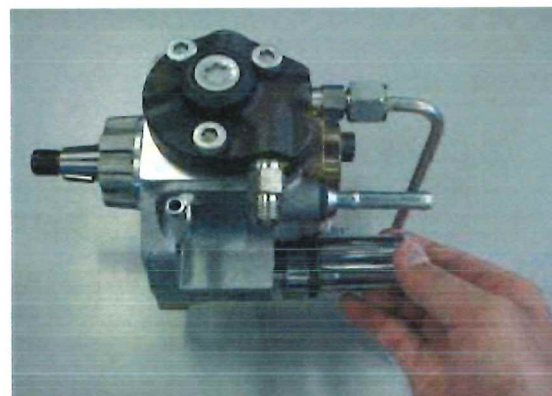
- ・アタッチメントには方向性が有る為、O-リング溝の深い方をSCV側にする
- ・O-リング溝及びSCV取り付け面に異物、傷が無いことを確認する
- ・汚れた手で触らない
- ・O-リングに異物が付着していないことを確認する



⑤ SCVとアタッチメントをセットにした状態でガイドピンに沿わせて垂直に差し込む。

<注意>

- ・取り付け面に異物が無いことを確認する。汚れた手、軍手は禁止
- ・SCVはこじらず、まっすぐ挿入する
- ・アタッチメントとSCVがサプライポンプハウジングに当たるまで挿入する



⑥ SCVを挿入後、SCVを押さえながら、ガイドピンを取外してSCV固定ボルトを仮締めする。2本とも均一に座面が当たるまで手でねじ込む。

<参考>O-リングを2個介しているので手で押し付けると容易にボルトのねじ込みが可能。

⑦ トルクレンチを用いて本締めをする。トルク管理 6.9~10.8N.m

⑧ SCVのコネクタを取り付ける。

<注意>

- ・SCVのハーネスに過剰な弛み、突っ張りが無いことを確認する

⑨ 燃料ホース取付け。

⑩ 燃料漏の点検(修理書8-4に基づき)を行う。